

TITAN POWER

業務用

光触媒と紫外線

除菌・脱臭装置

2つの技術で除菌・脱臭

TP-F120



第40回発明大賞
東京都知事賞受賞
「光触媒を用いた紫外線空気清浄機」

120m³
空間対応

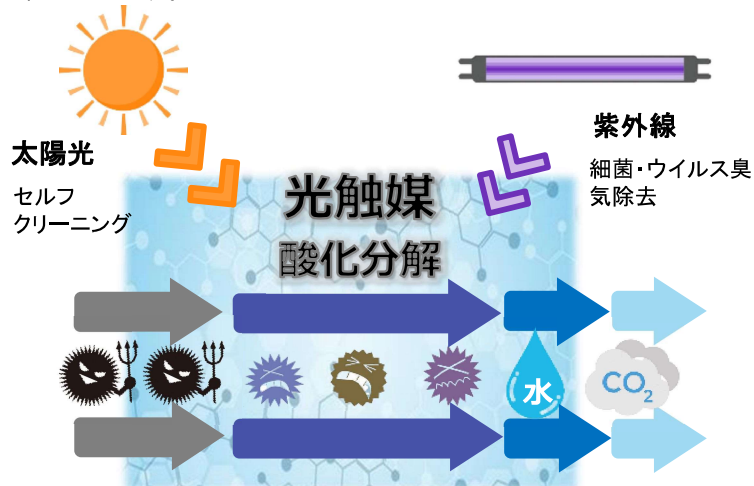
JR西日本の特急列車
約600車両に
採用

TMiP® (Titanium Mesh impregnated Photocatalyst) と強い殺菌ランプによって、最も効果的にウイルス、浮遊菌、臭気の分解除去効果を発揮する装置です。

TMiP® はサンスター技研と藤嶋昭博士（東京理科大学名誉教授）共同開発した特許製品です。

光触媒とは

光触媒は、基礎研究が始まったのが1970年頃、製品に利用され始めたのは1990年代に入ってからという、非常に新しい概念です。最近では曇らないガラスや抗菌タイル、空気清浄機などのさまざまな製品で光触媒が活用されており、今後活用の方はますます広がっていくと言われています。

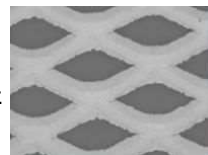


この化学反応は、光触媒自身の性質変化がなく、光があれば永久的に作用

TMiPとは

TMiP Titanium Mesh impregnated Photocatalyst

TMiP® はサンスター技研株式会社と藤嶋昭博士（前東京理科大学長、光触媒国際研究センター長、ノーベル化学賞候補）が共同開発した光触媒担持チタンメッシュ（特許登録）です。



TMiP拡大写真

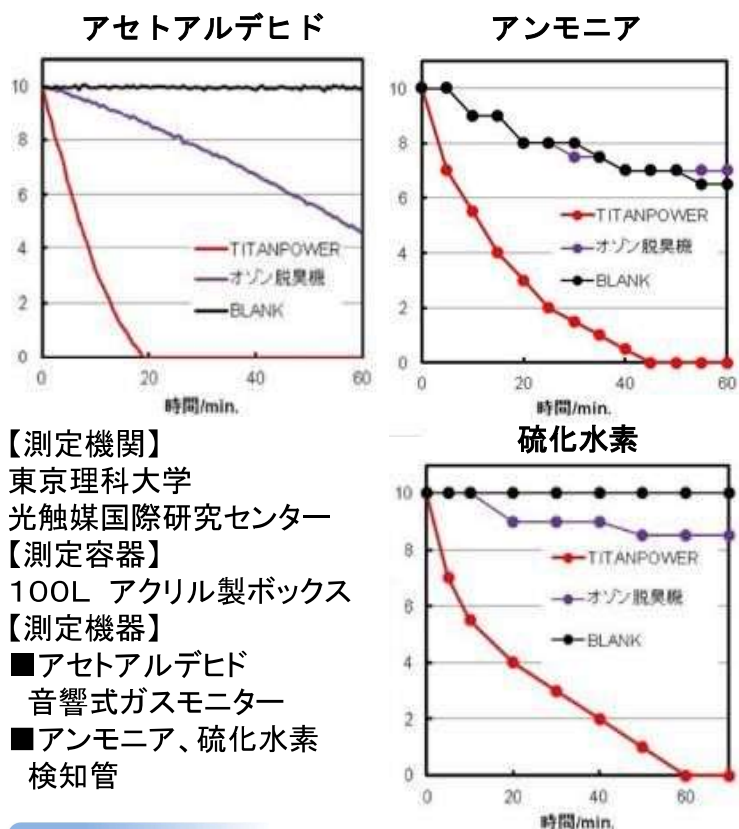
使用場所例

- ・ 商業ビル・オフィスビル
- ・ 病院・介護施設・老健施設
- ・ 保育園・幼稚園
- ・ 鉄道車両
- ・ ビジネスホテル
- ・ 戸建て（全館空調）
- ・ 図書館 など

サンスター技研株式会社

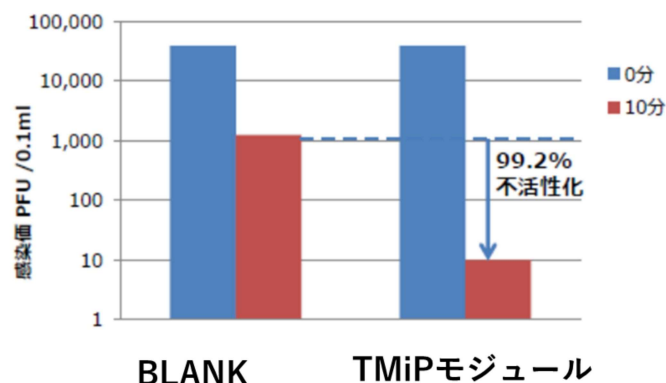
TITAN POWER

臭気除去の実験データ例



抗ウイルス効果

TMiP®モジュールは、インフルエンザウイルスに対し、有効なウイルス除去効果を有します。稼働10分後の装置なしとの比較で、99%以上の不活化効果を確認しました。



【評価機関】バイオメディカルサイエンス研究会(BMSA)
【試験ウイルス】インフルエンザウイルス:A型
北九州/159/1993 H3N2
【試験方法】グローブボックス(容積120L)内1mLのウイルスを噴霧。装置稼働0分後及び10分後にボックス内のウイルスをゼラチンフィルターで回収、ウイルスの感染性を測定

お手入れは簡単

メンテナンスは年1回で『簡単らく楽』

- ・消耗品はUVランプのみ、8000時間を目安に交換推奨。
- ・TMiP®は、水洗浄により、繰り返しご使用頂けます。強い臭気や粉じんが多い場合、洗浄頻度を早めて下さい。

仕様

項目	TP-F120
室内有効容積	~120m ³
脱臭方法	光触媒+紫外線
設置方法	天井据型
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力(W)	25
運転音(db)	42
使用周辺温度	0~40℃
製品質量(kg)	3.5
外形寸法 (W)×(H)×(L)	136×145×410
本体色	ホワイト(マンセルN9)

- ・室内有効容積は臭気強い場所など条件によって変わります。
- ・記載の仕様及びデザインは、改良のため予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。
- ・記載の製品の色は印刷により、実物と若干異なる場合があります。
- ・ご使用にあたって、取扱説明書&取付説明書にしたい正しくご使用ください。

【製造元】

サンスター技研株式会社

〒105-0014 東京都港区芝3-8-2
芝公園ファーストビル4階
問い合わせ先：03-5441-8226